

第26回 さけの森林づくり活動

村上市大場沢字熊登山

令和7年10月26日(日)実施

平成11年11月11日に村上市や三面川鮭産漁業協同組合、いわふね森林組合、朝日緑の少年団など15団体により設立された「さけの森林づくり推進協議会」が、翌年に下越森林管理署村上支署と「社会貢献の森」協定を締結し、三面川源流域の国有林を「さけの森林」として設定、ブナの植樹や下草刈などの森林整備に取り組んできました。令和4年度には活動場所を現在の場所に移し、新たな「さけの森林」としてスタート、令和5年からは村上市の交流都市である東京都荒川区とも連携し、ナラ、ヤマザクラ、クリ、トチなどの広葉樹の植樹や、枝打ち・薪割り体験などを行っており、今年度も「さけの森林づくり活動」を実施しました。



第26回さけの森林づくり活動の開催です。



チェーンソーと林業機械による伐採、枝払い、玉切りのデモンストレーションです。



子供たちが植樹の仕方を教わっています。



高枝ノコギリで枝打ちを実際に行っている様子です。



森林散策でレクチャーを受けている様子です。



薪割り体験で安全な薪割り器を使っているところです。

当日は天候にやや恵まれませんでしたでしたが、子供たち全員で広葉樹の植樹を行い、その後3グループに分かれ、それぞれ枝打ち作業、森林散策、薪割り体験を楽しんで行っていました。